

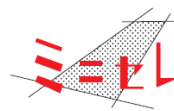


公益財団法人愛知県文化振興事業団

2021年9月18日(土)
愛知県芸術劇場
(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
広報・マーケティンググループ
☎ 052-955-5506

<Press Release>

報道各位



国際的に活躍する日本人女性ダンサー3名が ダンスの継承と再構築に臨む

TRIAD DANCE PROJECT『ダンスの系譜学』安藤洋子×酒井はな×中村恩恵



ダンスにおけるアカデミズムの継承と未来への提言を目的とする「TRIAD DANCE PROJECT『ダンスの系譜学』」を10月1日(金)から3日(日)に当劇場小ホールで開催します。

本公演は、世界的な振付家たちの理念を継承する3名の日本人女性ダンサーが、それぞれ培ってきたメソッドや影響を受けたアーティストとの関係性を紐解くダンス公演です。新型コロナウイルスの影響で2020年より延期していた本公演は、人々が文化芸術への関心と熱意を取り戻し、感動や喜びなどのライブの醍醐味に触れていただくことを目的とする企画「JAPAN LIVE YELL project @AICHI2021」の1プロジェクトとして開催します。

出演は、クラシックバレエを拡張したウィリアム・フォーサイスが設立した「ザ・フォーサイス・カンパニー」初の日本人ダンサーの安藤洋子、「新国立劇場バレエ団」設立時(1997年)にプリンシパルとして活躍した酒井はな、バレエとモダンダンスを融合させ、確固たる地位に高めたイリ・キリアンが率いた「NDT(ネザーランド・ダンス・シアター)」で活躍した経歴を持つ中村恩恵の3名。それぞれのダンサーが関わりを持った振付家による“振付の原点”3作品と振付家の理念・精神を継承して触発された“振付の継承/再構築”3作品を上演します。公演延期となった約1年間で、さらに創りこまれた本公演をどうぞお楽しみください。

お問合せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
広報・マーケティンググループ(武石) 企画制作グループ(唐津)

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 Tel 052-955-5506 Fax 052-971-5541

E-mail: pr@aaf.or.jp WEB: <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp>



公 演 情 報

- 公 演 名 | TRIAD DANCE PROJECT『ダンスの系譜学』
安藤洋子×酒井はな×中村恩恵
- 日 時 | 2021年10月1日(金)19:00・2日(土)15:00・3日(日)15:00 開演
※開場は開演の30分前
- 会 場 | 愛知県芸術劇場小ホール
- 入場料金 | 全席自由・整理番号付 一般 5,000円 U25 3,000円
※U25は公演日に25歳以下対象(要証明書)
※3歳以下のお子さまはご入場できません。2日(土)のみ託児サービスあり(有料・要予約)
○託児サービス 対象:満1歳以上の未就学児 料金:1名につき1,000円(税込)
申込締切:9月25日(土) お問い合わせ: オフィス・パレット株式会社(9:00~17:00)
☎0120-353-528(携帯電話からは052-562-5005)
※車椅子でご来場の方、団体割引(10名以上)は劇場事務局(☎052-2111-7552/
apat_info@aaf.or.jp)まで事前にご連絡ください。
※公演中の入場については、制限させていただく場合があります。
※やむを得ない事情により内容、出演者等が変更になる場合があります。
- 発売日時 | 販売中
- 販売場所 | ○愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event>
○愛知芸術文化センタープレイガイド(地下2階)(10:00~19:00) ☎052-972-0430 ほか
※土日祝は18:00まで。月曜定休、祝休日の場合は翌平日。
<購入方法によりチケット代金のほかに手数料が必要になる場合があります。>
- 主 催 | 公益社団法人日本芸能実演家団体協議会、愛知県芸術劇場、Dance Base Yokohama

ご来場される皆さまへのお知らせとお願い(新型コロナウイルス感染症関連)

・ご来場前に以下をご覧ください。

https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/about/news2020_01.html

関 連 企 画

- 公 演 名 | 安藤洋子出演 横浜トライアウト公演
- 日 時 | 2021年9月25日(土)・26日(日)15:00 開演 (14:30 開場)
- 会 場 | Dance Base Yokohama(神奈川県横浜市中区北仲通 5-57-2
KITANAKA BRICK&WHITE BRICK North 3 階)
詳細は Dance Base Yokohama のウェブサイトをご覧ください。
<https://dancebase.yokohama/>

プロフィールと作品概要

出演 安藤 洋子（あんど うようこ）



横浜生まれ。木佐貫邦子に師事。2001年よりフランクフルトバレエ団 (Ballett Frankfurt) にアジア人として初めての入団を果たす。04年 フランクフルトバレエ団解散後も引き続きザ・フォーサイス・カンパニー (The Forsythe Company) に在籍し、15年のカンパニー解散までの15年間、中心ダンサーとして、世界各国の舞台上で踊り、フォーサイスの40作品に出演。01年以降、カンパニーの活動以外では、自身が作/演出/出演するダンス作品発表のほか、国内外の音楽家や現代美術家等とのコラボレーション、メディアテクノロジーを使ったダンスの創作と教育などにも積極的に取り組んでいる。現在、横浜とNYを拠点に活動。



写真提供：Dance Base Yokohama
©Naoshi Hatori

作品

【振付の原点】ウィリアム・フォーサイス 振付『Study #3』よりデュオ（共演：島地保武）

【振付の継承／再構築】『MOVING SHADOW』（共演：木ノ内乃々、山口泰侑） *世界初演

フォーサイス振付『Study #3』よりデュオを、同カンパニーに所属していた島地保武と踊り、オーディションで選出した若手ダンサーとともに自身の振付による新作を披露。

出演 酒井 はな（さかい はな）



アメリカのシアトルに生まれ、神奈川県鎌倉市で育つ。1979年からバレエを始め、畑佐俊明に師事。橘バレエ学校、牧阿佐美バレエ団に入団し、14歳でキューピット役に抜擢、18歳で主役デビュー。97年新国立劇場バレエ団設立と同時に移籍、主役を務める。07年劇団四季の『コンタクト』と09年『アンデルセン』にゲスト出演。13年ユニット Altneu 〈アルトノイ〉として、島地保武との共同創作を本格的に開始する。96年村松賞新人賞、舞踊評論家協会新人賞、97年中川鋭之助賞、98年芸術選奨文部大臣新人賞、00年服部智恵子賞、08年舞踊批評家協会賞、09年芸術選奨文部科学大臣賞、15年ニムラ舞踊賞、17年紫綬褒章、21年第69回舞踊芸術賞など。



写真提供：Dance Base Yokohama
©tatsuki amano

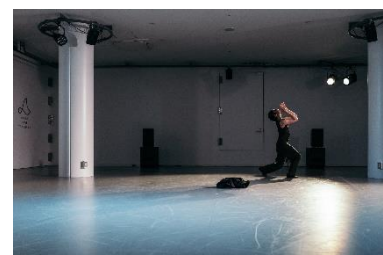
作品

【振付の原点】ミハイル・フォーキン 原型 酒井はな改訂『瀕死の白鳥』（チェロ：四家卯大）

【振付の継承／再構築】岡田利規 演出・振付『瀕死の白鳥 その死の真相』（チェロ：四家卯大） *世界初演
ミハイル・フォーキン原型を自身で改訂した『瀕死の白鳥』と、演劇作家・小説家・チェルフィッチュ主宰の岡田利規による演出・振付『瀕死の白鳥 その死の真相』をダンスする。

出 演 中村 恩恵（なかむら めぐみ）

横浜市出身。1988年ローザンヌ国際バレエコンクールにてプロフェッショナル賞を受賞後、モンテカルロバレエ団を経て、イリ・キリアン率いるネザーランド・ダンス・シアターに所属し活躍。07年に日本へ活動の拠点を移した後も、ダンサー・振付家として、新国立劇場バレエ団、Kバレエカンパニー、パリ・オペラ座のエトワールなどに作品を提供。首藤康之との創作活動も積極的に行っており、「Shakespeare THE SONNETS」（新国立劇場）など多くの作品を上演。また、キリアン作品のコーチも務め、パリ・オペラ座をはじめ世界各地のバレエ団や学校の指導にあたる。第61回芸術選奨文部科学大臣賞、第67回神奈川文化賞、18年紫綬褒章など受賞多数。



写真提供：Dance Base Yokohama
©Yulia Skogoreva

作 品

【振付の原点】イリ・キリアン 振付『BLACK BIRD』よりソロ

【振付の継承／再構築】中村恩恵 振付：『BLACK ROOM』 *世界初演

キリアンが中村のために振付をした『BLACK BIRD』よりソロと、自身が振付した『BLACK ROOM』を世界初演。